

日汉对译  
典藏版

日本的『一千零一夜』，传统文化的  
缩影，民族精神故乡，岁月山河！

これらの物語を読むと、生き生きとした子供やお年寄り、伝統的な日本の男女、化け物、幽霊、天狗、山姥たちと出会うことができる。そして、驚かされ感動させたり、時にはびっくりさせたり、笑わせたりしてくれる。そして、昔話という不思議な小道に案内し、楽しい日本伝統文化の旅へと導いてくれる。

宋晓真 张新 编著

蔡美琴 插图

# 日本民间故事 每天读一点日文 大全集



日汉对照版日本民间故事大全集，集瑰丽幻想与真切描述于一体！

**神话传说、奇谈怪事、爱情轶事、恐怖故事……聆听彼岸世界**

感动、报恩、滑稽、机智、悲惨、美好……凝固真情

启迪人生，追求梦想，令人不忍释卷！



中国宇航出版社



手机扫描下载音频



每天读一点日文

# 日本民间故事 大全集

宋晓真 张新 编著

蔡美琴 插图



中国对外翻译出版公司

·北京·

版权所有 侵权必究

图书在版编目 (C I P) 数据

每天读一点日文日本民间故事大全集 : 日汉对译典藏版 / 宋晓真, 张新编著. — 北京 : 中国宇航出版社, 2014. 1

ISBN 978-7-5159-0543-3

I. ①每… II. ①宋… ②张… III. ①日语—汉语—对照读物②民间故事—作品集—日本 IV. ①H369.4: I

中国版本图书馆CIP数据核字(2013)第279168号

策划编辑 于 慧 封面设计 文道思  
责任编辑 刘 莹 刘东雪 责任校对 赵 天

出版 中国宇航出版社

社址 北京市阜成路8号 邮编 100830  
(010)68768548

网址 www.caphbook.com

经销 新华书店

发行部 (010)68371900 (010)88530478(传真)  
(010)68768541 (010)68767294(传真)

零售店 读者服务部 北京宇航文苑  
(010)68371105 (010)62529336

承印 三河市君旺印装厂

版次 2014年1月第1版 2014年1月第1次印刷

规格 787×960 开本 1/16

印张 20 字数 213千字

书号 ISBN 978-7-5159-0543-3

定价 36.80元

本书如有印装质量问题, 可与发行部联系调换

## 序言 >

在日本，许许多多的民间故事都是以奶奶传给孙子、孙子又传给曾孙子的形式，世代相传至今。在电视、电玩甚至书本尚未诞生的时代，民间故事除了作为一种娱乐消遣方式，更多的则是传承了祖先的聪明智慧和劳动、生活经验。在漫漫的历史长河中，这些民间故事对日本的社会文化发展起到了一定的影响作用。日本传统故事研究创始人柳田国男十分关注包括民间故事在内的传统文化，他曾说：“日本的民间故事保留了日本古代的固有信仰衰退后的原形和姿态。”从这个意义上说，我们如果了解了作为日本民族文化之源的民间故事，就可以加深对这个民族的理解，这也是编者编撰本书的出发点。

与中国和欧洲的民间故事相比，日本民间故事有着情节的非现实性和想象的奇特性的特点。首先，日本民间故事所描绘的情节更多地被赋予了内心情感的色彩，是日本人所称的“内心世界的事件”。出场人物和故事情节常常被抽象化，例如“开花爷爷”“滚饭团的老爷爷”等，常被贴上“好爷爷”“坏爷爷”的标签，但具体的人物形象并不十分清楚。故事情节短小精炼，常用日本人惯用的“全局性、抽象性、说明性”的语言进行表述，通常适合改编为绘本或动漫。其次，具有奇特的想象力是日本民间故事的另一个特征，他们喜欢通过妖怪、天狗、山姥等虚构的人物去飞天遁地，创造一个鲜活的幻想世界。这些奇幻的主题给日本人以强烈的刺激，极大地激发着他们的想象力。享誉世界的动漫导演宫崎骏在作品中就大量吸收了民间故事的丰富营养，他曾坦言：“我们正是从最普通、最古典的素材中摸索新的幻想。换句话说，当我们为迎合现代观众而绞尽脑汁进行创作时，我们发现，我们离古典的民间故事越来越近。”看过宫崎骏作品的观众都“觉得很亲切”“有一种安全感”。这

也许是因为它继承了日本民间故事精髓的缘故吧。

本书较全面地网罗了有代表性的日本民间故事 43 篇，在这里读者会邂逅形象生动的孩子、老人、男人和女人，会与各路妖怪、天狗、山姥狭路相逢。他们有的让人感动，有的令人惊诧，有的又让人捧腹。编者试图让读者沿着传统故事这条有趣的“小径”，开始一趟精彩的日本民间故事之旅。与王子、公主为主角的欧洲童话不同，日本民间故事出现的主人公多为善良的平民、纯朴的乡下人、森林中的大小动物等；与中国民间故事中常出现的和蔼可亲的老年人形象不同，日本民间故事中的老爷爷和老奶奶既有善良可爱的一面，也有糊涂贪心的一面，让人开怀之余，能从不同的侧面给人以启迪。另外，日本童话的妖怪、鬼魂既有恐怖的一面，也有暖暖的人情味的一面，形象更具立体感。

为了使故事生动地道，编者在一定程度上保留了日本方言和常用的拟声词、拟态词、重复说法等，以求提供最原汁原味的语感。另外，民间故事在日本各地广为流传的过程中，由于时间的推移，或多或少地出现了不同的版本。为方便读者的阅读，本书多选用流传最广、最为通俗的版本。为满足已掌握了一定日语阅读能力的读者提高日语水平，我们为每章提炼了“本章概要”；编写了“注释”“语法详解”，力求寓日语学习于妙趣横生的小故事中；并从民族文化和乡间风俗的角度出发，从每篇故事中提取一个关键词，编写了相关的“小知识”，以提升读者的阅读兴趣。若本书有助于开阔读者的视野，加深对日本传统文化的了解，那将是编者的荣幸。

本书的出版受到广州大学教材出版基金的资助，同时感谢日籍教师山中泉的大力支持。

第一章 神話

● 天の岩.....	004
天之岩.....	005
● ヤマタノオロチ.....	012
素戔鸣尊.....	013
● 因幡の白兔.....	020
因幡白兔.....	021
● 山幸彦海幸彦.....	030
山幸彦和海幸彦.....	031

第二章 有名な閲話

● 金太郎.....	042
金太郎.....	043
● わらしべ長者.....	048
稻草富翁.....	049
● 縁結びの神さま.....	054
月下老人.....	055

第三章 感動話

● 七夕さんの始まり.....	066
七夕的由来.....	067
● 本当の母親.....	074
真正的母亲.....	075
● 米問屋のお礼.....	084
米店老板的谢礼.....	085

● お坊さんの贈り物.....	090
和尚的礼物.....	091

#### 第四章 恩返し話

● 笠地藏.....	100
戴斗笠的地藏菩萨.....	101
● ニワトリの恩返し.....	106
鸡报恩.....	107
● サルの恩返し.....	112
猴子报恩.....	113
● 聴き耳頭巾.....	118
千里耳头巾.....	119

#### 第五章 恋話

● 絵姿嫁さん.....	132
肖像新娘.....	133
● 龍宮から来たお嫁さん.....	136
来自龙宫的新娘.....	137
● 娘の婿選び.....	144
选夫婿.....	145
● 蛇女房.....	150
蛇妻.....	151

#### 第六章 笑い話

● 馬鹿婿.....	162
笨女婿.....	163
● 頭の池.....	166
头上的池塘.....	167

● 三人泣き.....	172
三个痛哭的人.....	173
● 先々さん.....	178
将来先生.....	179

## 第七章 怖い話

● 子育て幽霊.....	190
育嬰女鬼.....	191
● 耳なし芳一.....	196
无耳芳一.....	197
● ろくろ首.....	206
长脖子妖怪.....	207
● 人食い婆とおつなの頭.....	214
吃人老婆婆和阿网的头.....	215

## 第八章 とんち話

● 毒梨と茶碗.....	226
毒梨与茶碗.....	227
● 金の持ち主.....	232
钱的主人.....	233
● 娘の知恵で猿退治.....	238
智斗巨猿的女孩.....	239

## 第九章 悲しい話

● 舞扇.....	250
舞扇.....	251
● 朝顔.....	256
牵牛花.....	257



● お花地藏.....	262
小花地藏菩薩.....	263

## 第十章 不思議話

● 二人の甚五郎.....	274
两个甚五郎.....	275
● 餅の的.....	280
年糕靶子.....	281
● 艾の効き目.....	286
艾草的功用.....	287

## 第十一章 鬼話

● 鬼が残していった金棒.....	294
鬼遺留的金棒.....	295
● 鬼子母神さま.....	300
鬼子母神.....	301
● 岩になった鬼.....	306
化作岩石的鬼.....	307

# 第一章 神話



## 本章概要

日本神話は日本人对自然界、人类世界的种种现象以及大和王权起源的神格化，其起源可追溯到绳文时代。在其他国家的神话中，世界通常是由一个男性神创造的，但在日本神话中，世界则是由男性神伊耶那岐神与女性神伊耶那美神共同创造的。体现日本特色的神话传说大多带有浓厚的乡土色彩，其中主人公不是森林中的狸，就是海里的人鱼等。在将王权神格化的同时，也将诸神人格化。在本章中，因妒忌心被骗的天照大神让我们莞尔一笑，足智多谋的素戔嗚尊让我们顿生敬佩，因幡的白兔让我们心生怜爱，而山幸彦和海幸彦的故事则让我们感到无比温暖。让我们一起进入时空隧道，穿越到远古的日本，开始一段奇幻的日本神话故事之旅吧。

## 本章の概要

日本神話は日本人が自然界や人類世界のあらゆる現象であり、またヤマト王権の起源を神格化されたものである。その起源は縄文時代まで遡ることができる。ほかの国の神話には、一男性の神さまによって世界を作り出したのと違って、日本神話によると、世界は男性神のイザナギと女性神のイザナミによって作られたそうである。森の狸や、海の人魚姫などを主人公とする郷土的色彩が濃厚なことは日本神話の特徴として挙げられる。王権が神格化されると同時に、神々も人格化された。本章を読んで、我々は嫉妬のせいでだまされたアマテラスオオミカミにっこりしたり、知謀にたけるヤマタノオロチに敬服したりして、因幡の白兔を可愛がることのできる。また、山幸彦と海幸彦の物語に人のぬくもりも感じられる。タイムマシンに乗って、大昔の日本まで飛んでいって、奇妙な日本神話物語の旅を始めよう。

## 天の岩



アマテラスオオミカミという神様は、いやもうありがたい<sup>①</sup>。世界中を明るい光で照らす、それはもうありがたい神様でした。

そのアマテラスオオミカミが、ある時弟のスサノオノミコトと、ささいな誤解から争いになりました。

まあ、アマテラスさんのほうは分かった分かった、もうこれでお終いにしましょうという感じだったんですが、弟のスサノオノミコトというのは乱暴でとことん<sup>②</sup>とことんやる男でしたから、アマテラスさんの畑を荒らし<sup>③</sup>たり、神殿の床に汚いものを撒き散らすなど、もうめちゃくちゃ嫌がらせをする<sup>④</sup>わけです。

そこで、アマテラスオオミカミは、いじけます<sup>⑤</sup>。あーもう嫌だ他人と関わるのはごめんだわ、独りでひっそり暮らそう…ということで、天の岩屋に引きこもってしまいました。こうして世界は真っ暗闇<sup>⑥</sup>に閉ざされます。

高天原の神々は困って、天安河原という所に集まって相談をします。

「どうしたもんですかねー。」

「や、どうしたって、何しろ悪いのはあのスサノオですよ。」

## 天之岩

天照大神是一位尊贵之神，她用光明照亮了全世界，是一位了不起的神仙。

有一天，天照大神和她的弟弟素戔鸣尊因为一点小误会而争吵起来。

天照大神心想：“好了，好了，就到此为止吧。”可是素戔鸣尊却是一个粗暴又固执的人，他为了发泄不满，毁坏了天照大神的田地，还把脏东西乱撒在神殿的地板上等等。总之，就是要搅得天照大神心烦意乱。

为此，天照大神十分沮丧。她心想：“唉！和他人交往真烦啊，还是一个人清净地生活算了。”于是，她搬到天之岩里，过起了隐居生活。这么一来，世界便陷入了一片黑暗之中。

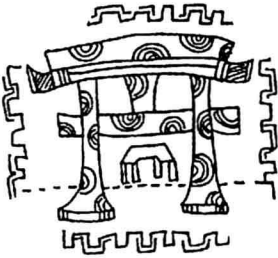
为此，高天原的众神感到十分苦恼，纷纷聚集到天安河原，来商量解决的办法。

“究竟是怎么回事儿啊？”

“唉，说到底都是素戔鸣尊不好呀。”

### 注释

- ①「いやもうありがたい」，意思为「たいへんありがたい（神様）です。」
- ②「とことん」，副词。到底最后。
- ③「畑を荒らす」，糟蹋田地。
- ④「嫌がらせをする」，令人生气。
- ⑤「いじける」，动词。气馁、无精打采。
- ⑥「真っ暗闇」，名词。漆黑、黑暗。



「とんでもない弟だ。追放です。」

「その前に袋叩きにしましょう。」

「まあまあ待ちなさい。スサノオの追放はいいとして、アマテラスさんがいないと、困りますよ。実は私に作戦があります。」オモイカネノカミ

という大変頭のいい神様が、興奮する神々をなだめて、自分の作戦を語ります。

こうして、踊りの得意なアメノウズメという神様が呼び出されます。アマテラスオオミカミが引きこもっている岩屋の前にステージを作り、そこで楽しく踊るのです。

アメノウズメは面白おかしく足踏みをして踊ります。だんだん神がかりになってきて、髪の毛を振り乱して踊りまわります。

見ている神々は大喜び。あっちでもこっちでも酒が開けられ、すっかり宴会です。ドッと景気のいい笑いが溢れます。

「あら、何かしら。」

天の岩戸に引きこもっているアマテラスオオミカミは、何だか外が騒がしいので気になってきます。隙間から外に呼びかけます。「あの、私が引きこもったら、高天原も葦原の中つ国にひかりがなくなって困るはずなのに、それなのにそんな、踊ったり笑ったり、なんですかそれ、あなたがた、不謹慎っていうか、おかしいっていうか。」

そこでアメノウズメは答えます。「ああ、アマテラス様、実はあなたよりずっとありがたい神様がいらっしゃったのです。だから踊ったり笑ったりしているのですよ。」

“这个弟弟真是太不像话了。把他赶走吧！”

“在赶走之前大家去揍他一顿吧！”

“慢着！就算赶走素戔，要是天照大神不回来，也无济于事啊。我倒有一条妙计。”思金神是一位非常聪明的神，他安抚了情绪激动的众神，说出了自己的策略。

于是，大家请来了擅长跳舞的女神天钿女命，在天照大神隐居的岩洞前面搭起了舞台，让她在那里欢歌起舞。

天钿女命披头散发，踏着滑稽可笑的舞步，仿佛神灵附体般狂舞起来。

众神见此情景都十分高兴，到处开酒庆贺，简直像开宴会一样，四处欢声雷动，荡漾着欢乐的气氛。

“咦？究竟发生了什么事？”隐居在天之岩里面的天照大神觉得外面十分骚乱，便向外面喊话：“喂，我都已经隐居了，照理说高天原和苇原中国都应该为失去光明而苦恼的，可是你们大家依然又跳又笑，怎么回事啊？是该说你们太不认真呢，还是太可笑了呢。”

于是，天钿女命答道：“啊，天照大人，其实是这里来了一位比你更了不起的大神，所以大家都在欢歌起舞呢。”

#### 注释

- ⑦「袋叩きにする」，众人围群殴打一人、群殴。
- ⑧「なだめる」，动词。平息、劝解。
- ⑨「ステージ」，名词。舞台。
- ⑩「足踏みをする」，踏步走。



アマテラスはムカッとします<sup>①</sup>。自分よりありがたい神なんて、そんな、ありえない。アマテラス様ごめんさい、あなたがいないとだめです、出てきてくださいと一同土下座して<sup>②</sup>お願いするのが筋<sup>③</sup>なのに。でもちょっとこのまま見捨てられるかもという不安もあり、気が気ではありません。

アマテラスが岩戸の隙間からソーと外を覗くところへ、アメノコヤネとフトタマという二人の神様が左右からヤタノカガミを支えて、前に突き出します。

アマテラスは鏡に映っている自分の姿を見て、いかにもそれが素晴らしく光輝いているのを見て、何者だろうともう気になって気になって、すこしだけ岩戸を開きます。

そこへ、アマノタヂカラオノミコトという力持ちの神様が岩戸に必死に掴みつき、グ、グググーと岩をどかし、アマテラスオオミカミを引きずり出します！

すると、パーッと世の中は光に満たされて、以前のような明るさを取り戻したということです。

